

令和4年度 第11回三郷区地域協議会

次 第

日時：令和5年3月1日(水)午後6時30分～

会場：三郷地区公民館 2階 集会室

(全体：1時間30分程度を予定)

1 開 会

2 議題等の確認

3 報 告

(1) 地域独自の予算の事業一覧について

4 議 題

(1) 自主的審議事項について

(2) 地域活性化の方向性について

5 事務連絡

6 閉 会

【今後の日程】

令和5年度 第1回三郷区地域協議会

4月18日(火) 午後6時30分～ 三郷地区公民館 集会室

令和5年度 地域独自の予算（三郷区）事業一覧表

区名	事業名	提案団体・実施主体	予算額 (千円)	歳出科目		
				目の名称	事業名	課名
三郷区			計	1,485		
1	三郷のバス停を花で飾ろう事業	三郷花を楽しむ会	87	みどりのまち推進費	みどりのまち推進事業	都市整備課
2	さんごう仲間づくり事業	ENJOY35	93	地域振興費	地域振興事業	自治・地域振興課
3	高齢者支援・交流事業（「買い物ツアー」の実施）	三郷まちづくり振興会	125	老人福祉費	高齢者外出支援事業	高齢者支援課
4	三郷地区の歴史・史跡を研究する事業	三郷地区の歴史・史跡を研究する会	291	文化財保存調査費	歴史文化推進費	文化行政課
5	郷土芸能無形文化財「春駒」の伝承事業	三郷まちづくり振興会	889	文化財保存調査費	歴史文化推進費	文化行政課

※令和5年度予算は、令和5年第2回（3月）上越市議会定例会での議決をもって成立します。

第10回三郷区地域協議会における自主的審議に関する意見

当日配布資料No.2

区 分	意 見	委員名
三郷小学校	三郷小学校のことが問題点としてある。	渡部委員
	三郷小学校の統廃合問題をあげてもよいのではないか。	吉田委員
	2、3年後に三郷小学校が統合したとき、その建物、跡地の活用等や体育館の指定避難所の運営等、いろいろな課題が出てくると思う。	山口委員
	三郷小学校の統廃合関係がある。これは、地区公民館のことと一緒にしてしまうのではないかと。地区公民館の増改築を要望している中で、今度は三郷小学校の跡地利用も含めて、どうするのかという話がセットになってくる。地区公民館と三郷小学校をセットとして、三郷小学校の行く末といったことを地域の課題として取り上げなければならない。三郷地区全体の中でのコンセンサスを得ているとはとても思えない。	平田 伸一委員
	三郷小学校跡地の問題がこれから出てくると思う。	平田 清委員
	三郷小学校の跡地利用は大きな課題だと思う。	荏戸委員
	三郷小学校の統廃合問題が気になる場所である。実際、話し合いがされているのだと思うが、その結果が一般住人に伝わっていないことのほうが多い。そのため、もう少し話を住人に伝えていく工夫をしてほしい。	小山委員
	三郷小学校が統廃合された後の跡地の利活用が気になる。話がここまで進んでいけば、市としても大まかにどういう方向で体育館、校舎を使う、あるいは土地をどうするのか等、方向性が出ていないかと思うので、少しずつでも地域協議会や町内会長協議会等、情報をいろいろなところに出していただきたい。自主的審議の中でも、そういったものを参考にして、公民館の新築もお願いをしているが、三郷地区はどっちで進んでいく、ということが分かって、もっと具体的に話し合っていくことができればよい。	伊藤 光夫委員
	この数年で子どもが少なくなってきたことが加速度的に進んできており、三郷小学校の統廃合問題も出てきている。これで小学校がなくなってしまうと、跡地利用についても考えていかなければならない。	市村委員
三郷小学校の統廃合問題が身近な問題かと思う。	伊藤副会長	
三郷小学校の統廃合問題がある。	竹内会長	
農 業	兼業農家が非常に多い。今後は、農業の後継者問題等が課題になってくるかと思う。	山口委員
	農業の後継者不足や、各種団体でも次に誰からやってもらうのか等、農業だけに関わらず、次の人材が育っていないことが一つの大きな課題である。実際、「どういった組織がどういうふう運営していく」というところまで考えていかなければ、なかなかうまくいかない。ソフト面で次の人材をしっかりと育成していくといったところが、最たる課題かと考えている。	荏戸委員
	後継者の問題がある。圃場整備を三郷地区として進めていくという話も、今はコロナ禍で町内でも人が集まって話す、あるいは意見交換する場や機会がないので、小さな町内の単位や、地域協議会でも、どうしたら皆が協力し、助け合っているのか、集まっているいろいろな話をしたり、意見を聞いたりするために、どういう方法があるのかということをお話し合ってもよいのではないか。	伊藤 光夫委員
	農業活性化についての問題、高齢者ばかりで担い手がない、といったところがある。担い手がないため、田んぼができない。地域の農業法人を丸投げにし、違う企業が請け負うといった問題が出てきている。なかなかやり手がおらず、農業法人を立ち上げたが、そこすらも高齢化で次の担い手がない。	竹内会長

区 分	意 見	委員名
人が集まらない	<p>地域団体との意見交換会の中で、体育振興会会長や民生委員の方が「なかなか人が集まらない」ということを問題定義された。また、老人会の代表から、昔は四つあった老人会が一つしかなくなったという現状の話があった。これからは、人と人とのつながりというものを、もう一度見直しをして再構築していくような、きっかけ作りのようなものが必要だと思う。</p> <p>先進地に学ぶことも含めて、地域協議会の中でその辺りの課題について、どういう方向性があるのか検討していくことができればと思う。</p>	平田 伸一委員
	<p>地域団体との意見交換会の中で、「人が集まらない」との意見があった。その理由の一つが「なかなか周知がされない」ということだった。</p> <p>団体側から「今度、何々がある」と回覧版で各家庭には回っているはずだが、おそらく、それを見ているのは各家庭の世帯主だけであり、若い人は回覧版の中身は見えていないのではないかと。</p> <p>可能なら、インターネットを使用した周知の仕方ということを考えてみてもよいのではないかと。例えば、市のホームページの中に、三郷地区の行事予定のようなものを掲載する。希望する登録者に対し、その情報をメール等で発信して教えてくれるような仕組みを作ることができれば、通知が届き見ることになる。</p>	平田 清委員
世代間交流	<p>高齢者だけではなく、子どもたちの育成というか世代間交流も念頭に置いた何かが必要である。</p>	平田 伸一委員
	<p>各種団体の構成員の年代は、高齢者が多い。</p> <p>団体の若い人等も交えたかたちの意見交換をしてもよい気がする。</p>	竹内会長
慰霊碑	<p>昔、三郷小学校にあった慰霊碑が今は天野原新田の明善寺にあるが、今年の夏に遺族会が解散してしまった。現在、慰霊碑の管理について、宙に浮いてしまっている状態であり、三郷地区町内会長協議会長に「どうにかしてもらいたい」といった話が来ているようであるが、これは三郷地区全体で考えていくべき問題である。</p>	渡部委員
少子高齢化	<p>少子高齢化とそれに付随する問題がすごく大きい。</p> <p>高齢者のみの世帯も増えてきているような印象もあり、亡くなってしまった後の空き家が増えているような印象である。</p> <p>また、小学校が統廃合されると、これまで小学校が中心となっていた活動もなくなり、地域住民とのコミュニケーションの場もどんどん減っていく。</p> <p>少子高齢化が進むことにより子どもが少なくなっていくって、どんどん先細っていくようなイメージしかない。</p> <p>子どもを増やしていく方向にいくのか、それとも先細って緩やかに衰退していく中でも地域の中でコミュニケーションを取って明るい老後を過ごしていくのか、その二択しかないと思っている。</p> <p>「どのようにしていくことがよいのか」ということは、三郷地区だけでどうにかなるような問題でもなく、行政も関わって「どのような地域にしていきたいのか」ということを明確にするビジョンを見せていただかなければ、難しいと思う。</p>	市村委員
その他	<p>新たな自主的審議事項そのもののテーマを決めるのではなく、もう一度、最初に地域協議会委員になった頃に皆でいろいろと意見を出し合った時のように、三郷を良くするためにどうあればよいのか、ということをお話し合っていることをした方がよい。</p>	保坂副会長
	<p>保育園に通う子どもたちの送迎が、県道や農道を拡張した場所に停車して行われており、位置的に非常に厳しいものがあるように感じる。</p>	山口委員
	<p>三郷小学校の統廃合だけでなく、各地域にもいろいろな課題等もあると思う。各自が地域に戻っていろいろな課題を自分なりに見つけて、小さい課題かもしれないが一つ一つ潰していくことで、地域がより活性化していく方向になると思う。</p> <p>小学校の統廃合問題だけにとらわれず、小さい問題点も皆と一緒に協議していきたい。</p>	伊藤副会長

第10回三郷区地域協議会のグループワークにおける「地域活性化の方向性」の「構成要素」の意見一覧

資料No. 1

カテゴリー	班	構成要素
風景	1班	妙高山と田園風景
		美田を残す。
		景色が美しい→三郷から見える四季折々の風景写真を残す。
		三郷全戸での花のある区（各戸1個のプランター等）
		コスモスロード
	2班	えちご三山の四季をPRする。三郷田園風景の発信。
		田んぼの水面に映る夕日
		蛍が飛ぶ田んぼ
		妙高山や南葉山を望む豊かな田園風景
		田んぼに来る白鳥
		写真スポットになる（映える）風景の魅力の発信。花、白鳥
		何百匹もの赤トンボの孵化
		火打山、妙高山等の美しい景観を望み生きる町民の発信
農業	1班	農業体験等農業を活かしたもの
		美しい風景を活かした新しい観光、農業
		地産地消推進
		三郷米を作る（ブランド米）
		Iターン農業従事者募集
	家庭菜園教室	
	2班	コシヒカリの特産地 三郷米（ミサトマイ）ブランド化を企画する。農産物の新幹線による首都圏への発送。
		他の所から来てもらうのもいいが、三郷の子供たちに農業体験をしてもらう。
		収穫までの体験農業及び収穫物の試食等の企画の実施。
		体験農業の実施をする。作る場所から販売まで。
文化芸能	1班	春駒を通じた交流
		春駒の伝承（三郷区、上越市だけでなくPR）
		春駒伝承、盆踊り復活、文化祭開催
		地域に伝わる歴史、文化芸能の発信。
	2班	町内伝統行事の継承及び春駒の伝承
		三郷芸能の発掘、春駒の保存強化
		春駒を学べる教室の実施。
		春駒
		春駒
		春駒
人	1班	若い世代との意見交換会（小・中学生、PTA、消防等）
		世代間交流
		世代間交流できるイベントの定期開催。
		地域にある様々な組織が活性化するために→地域のリーダー育成
		気持ちの良い人が多いので、その人たちをつなぐ活動があると良い。
	2班	三郷の偉人伝
		歴史的人物の発掘（現在まで）
		地域づくりのリーダー（人材）育成及び育成組織の設立。

カテゴリー	班	構成要素
歴史	1班	三郷の歴史・史跡を研究する会で取り組んでいる成果をみんなで共有する→PRする。 越後国府資料まとめ、学習機会設置
	2班	国分寺
		国分寺推定地、忠霊塔
		国分寺の発掘、プロジェクト企画 偉人や過去の拠点・ロマンの追及。 三郷の歴史の写真を集めてデータ化する。風景、人、イベント
食	2班	公民館利用で調理をしているクラブ等で三郷のお米や野菜を使ったメニュー等の…
		三郷の特産品を開発する企画
		特産品の発掘。
		三郷の特産物の掘り起こし。
		米づくり良食味米のPR発信。 （仮称）三郷ブランド米イメージの向上。
交通	1班	新幹線駅に10分で行ける交流の便の良さ
		県立中央病院、地域医療センター病院に近く、医療面に恵まれている。
	2班	R18主要県道のアクセスが良好な立地を利用して人を集める。
		便利な北陸新幹線（上越妙高駅）及び近傍の海・山へのアクセス
		北陸新幹線が最寄りの駅。車で10分 新幹線駅までのアクセスが良い。
福祉	1班	人と人とのつながり、見直し、再構築。 笛吹の里→福祉施設との交流
	2班	安心できる老後のケア及び事業所への働きかけ。
		高齢者が安心して暮らせる地域福祉の推進。
		少子高齢化と空き家
その他	1班	県道、市道沿いの整備（花とか）三郷区内で揃える競争
		IT機器使用方法の講座、教室（高齢者向け）
		地域の子供たちを支える組織→地域の子供たちを健全に育てる取組
		空き家の木伐採と有効利用 アグリフューチャーじょうえつとの共同企画（地元企業）
	2班	空き家・空き地の整備により農家の新規就農支援、農民泊の企画。
		空き家や耕作放棄地の活用。
		老人会の拡充（名称変更含む。）
		地区イベントの実施。
		地域の夏祭り等のイベント開催。 イベントの実施。例：三郷夏祭りの復活
		三郷地区全員が集えるイベント 体育大会、夏まつり、文化祭 バイオプラスチック 今まで大きな災害がない。

「地域活性化の方向性」の基本形

《三郷区の地域活性化に向けて》

三郷区の _____ という個性（強み、特性）
をいかして、 _____ 地域を目指します。

○構成要素

・
・
・
・
・
・